

候補者からの回答						
候補者名 (敬称略、五十音順)	公認または推薦政党名	Q1: 貴殿は、このたびの東京都知事選挙の公約に動物福祉にかかわる事項を掲げていますか？	Q2-1: ペット産業の適正化のために、生後8週(56日)齢まで子犬・子猫を生まれた環境から引き離すことを禁じる「8週(56日)齢規制」を「東京都動物の愛護及び管理に関する条例」に盛り込むことについて	Q2-2: 「東京都動物愛護相談センター」を、現状のどちらかと言えば「抑留し殺処分させる」施設から、ドイツのティアハイムのような「保護し譲渡する」施設へと転換し、殺処分をなるべく減らしていくことについて	Q2-3: 犬や猫を飼おうという際、ペットショップ以外に、保護犬・保護猫を飼うという選択肢があることを東京都として普及啓発していくことについて	Q3: 東京都の、ひいては日本の動物福祉を向上させるために、貴殿が必要だと考えている政策がほかにあれば、下記に自由にご記入ください。
上杉隆		掲げている	実施したい	実施したい	実施したい	殺処分ゼロを目指す。
七海ひろこ	幸福実現党	掲げていない	わからない	実施したい	実施したい	動物には人間と等しく「生命」が宿っており、等しく大切にされ、その命を守る必要があると思っております。そのために都政でできることがあれば対応したいと思います。